

議 会 報 告 会 報 告 書

令和7年9月4日

小田原市議会議長
井 上 昌 彦 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
栗 畑 寿一郎

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和7年7月10日（木曜日）午前9時10分 ～ 午前11時30分			
場 所	小田原市役所 議場			
出 席 者	大 川 晋 作	城 戸 佐和子	岩 田 泰 明	小 谷 英次郎
	荒 井 信 一			
参加人数	95名（千代小学校6年生児童90名、担任教諭5名）			
内 容	小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。 そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。 内容 ・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明 ・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学 ・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
そ の 他				

<主な質疑等について>

【質疑】 議会のことを簡単に教えて下さい。 【回答】 現在の議員は 26 名。3 常任委員会があります。
【質疑】 税収は、何に使われているのですか。 【回答】 令和 7 年度予算は、約 2100 億円です。
【質疑】 議員になるためには、免許が必要ですか。 【回答】 必要ありません。
【質疑】 1 つの議案を決めるのに、どれくらいの時間がかかるのですか。 【回答】 幅広くあります。
【質疑】 予算の決め方を教えて下さい。 【回答】 3 月の予算特別委員会で決まります。
【質疑】 市民の税金は、誰が受け取るのですか。 【回答】 小田原市が持っている銀行口座に納付されます。
【質疑】 議員のやりがいを見せて下さい。 【回答】 政策が実現すること。
【質疑】 税金の使用用途を教えてください。 【回答】 税金は、様々な用途があり、国や市に収納されます。その後、配分され、市民が暮らしやすいような事業の提案を議会が審査します。
【質疑】 議長は、どのように決まるのか教えてください。 【回答】 議員定数は 27 名になります。その 27 名が、議長選に立候補した方の主張等を聞いて、賛同した方へ投票して、選挙で決まります。
【質疑】 議員の仕事は大変ですか。 【回答】 本会議での質問や委員会などで、事業の提案に対して審査します。市民の意見や要望などを聴いて、市政に反映していきます。
【質疑】 議員は、何歳までできますか。 【回答】 自身が健康で意欲があれば、何歳でもできます。現在は 77 歳の方が最高齢です。
【質疑】 税金は、どのように使われるのですか。 【回答】 様々な税金（所得税、消費税等）があります。その税が歳入として、様々な事業に予算として決定し、執行されます。
【質疑】 議員のメリットやデメリットを教えてください。 【回答】 市民からの意見や要望をいただき、それが市政に反映され、実現したことがメリット。事業について勉強することがデメリットです。
【質疑】 議員は何人ですか。 【回答】 定数は 27 名だが、現在は 26 名で運営しています。

【質疑】月に何回、議会があるのですか。 【回答】年に4回。1会議に10～15回位の本会議、委員会などが開催されています。
【質疑】議会で達成感を教えて下さい。 【回答】職員とやり取りをしていて、自分が話していることを一緒に考えてくれた時や、提案したことが可決された時に達成感を感じます。
【質疑】議員の給料はいくらですか。 【回答】約年収800万です。月の手取りは40万程度です。議長や副議長は、これより多いです。
【質疑】どんな市にしたいですか。 【回答】小田原は、どこよりも恵まれている土地であり、沢山できることがあります。誰も飢えない小田原にしたいです。
【質疑】市議になった理由を教えてください。 【回答】医療や教育の適正化をしたいので、利権をなくして、適正な分配を行いたい。
【質疑】市議会の時間を教えてください。 【回答】短いと30分で終わることもありますが、最長では10時から深夜2時まで。特に時間は決まっていません。
【質疑】税金を使っている分野は何ですか。 【回答】医療費です。国家予算でいうと、1/3の47兆円を超えています。適正化が必要だと思っています。
【質疑】体調不良で欠席した場合、どうするのですか。 【回答】基本的に体調管理をしっかりしていますが、どうしてもない時は、連絡・相談・欠員の補充等、必ず行います。
【質疑】議員になるには、どうしたら良いですか。 【回答】25歳以上の日本国民で小田原市民なら誰でも資格があります。あとは、選挙に出て当選するだけです。
【質疑】議場では、どんなことが話されていますか。 【回答】予算や議案審議、一般質問、人事などです。
【質疑】議会は話し合い以外では何をするのですか。 【回答】質問、採決、調査、研究や、あと議場見学などです。
【質疑】議会は、毎日、行われているのですか。 【回答】毎日、議会はやっていませんが、その間に委員会等、仕事はあります。
【質疑】高校、大学では、どのように過ごしていましたか。 【回答】議員になる人が、高校・大学で何をしているかと言ったら共通項はなくて、それぞれだと思います。
【質疑】休みはありますか。 【回答】人、それぞれ休みを取っています。
【質疑】報酬はいくらですか。 【回答】年間800万円です。

【質疑】 残業はありますか。

【回答】 議会は、午後 5 時終了が基本です。終了できない場合は延長の宣告、日程の追加があります。各個人の議員活動については、議員それぞれです。